



下消組監第1号
令和4年7月29日

下田地区消防組合
管理者 下田市長 松木正一郎 様

下田地区消防組合
監査委員 鈴木 貞雄
監査委員 黒田 利貴男



令和3年度下田地区消防組合会計
歳入歳出決算審査意見の提出について

地方自治法第292条の規定において準用する同法第233条第2項の規定に基づき審査に付された令和3年度下田地区消防組合会計歳入歳出決算及び附属書類を審査した結果について、下記のとおり報告します。

記

1 審査の対象

下田地区消防組合会計歳入歳出決算

2 審査の期間

令和4年6月9日から令和4年6月29日まで

3 審査の方法

下田地区消防組合会計歳入歳出決算書及び附属書類と関係諸帳簿を照合して計数を確認し、関係職員から説明を聴取し、予算の執行状況について審査した。

4 審査の結果並びに意見

令和3年度決算書及び附属書類はともに関係法令に準拠して作成されており、計数は正確であることを認めた。

決算の概要及び意見は後述のとおり。

(注)

- 文中の率については、原則として小数点以下第2位を「四捨五入」とし、構成比率においては合計が100となるよう一部調整してある。また、収入率及び執行率は例外的に99.95%以上100.00%未満の場合は99.9%、100.00%を超え100.05%未満の場合は100.1%としてある。なお、△印については「マイナス」の表示である。
- 各表中の率で「0.0」と表示しているものは当該数値があるが、表示単位未満のものである。

審査結果並びに意見

1 決算の概要

(1) 決算の規模

歳入決算額13億1,263万2,418円に対し歳出決算額は12億7,499万6,490円で、差引残高3,763万5,928円となっている。

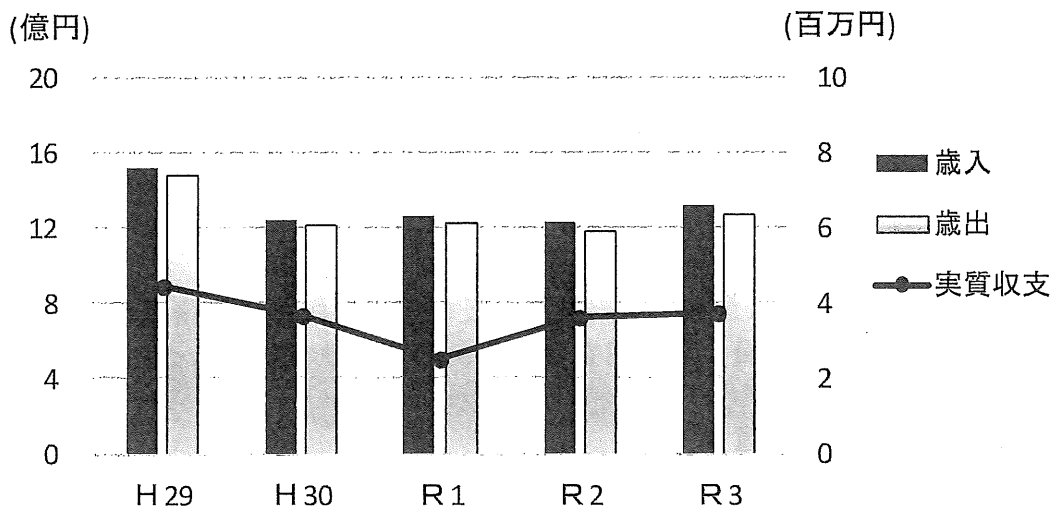
(2) 実質収支

(単位：千円、%)

区分	年度	令和3年度	令和2年度	対前年度比率
歳入総額	(A)	1,312,632	1,234,577	106.3
歳出総額	(B)	1,274,996	1,187,322	107.4
歳入歳出差引額 (A)-(B)	(C)	37,636	47,255	79.6
翌年度へ繰り越すべき財源 (D)	(D)	0	3,533	-
実質収支額 (C)-(D)	(E)	37,636	43,722	86.1
単年度収支額 (E)-前年度(E)	(E)-前年度(E)	▲ 6,086	7,360	-

翌年度に繰り越すべき財源はないことから、令和3年度実質収支額は、3,763万5,928円の黒字となった。

直近5か年の実質収支の推移



*左軸は歳入総額及び歳出総額、右軸は実質収支額。

(3) 歳入

(単位：円、%)

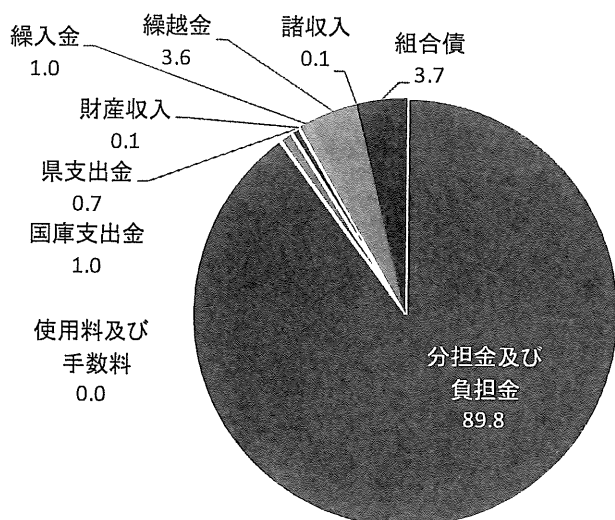
区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	収入率	
						対予算	対調定
令和3年度(A)	1,309,840,000	1,312,632,418	1,312,632,418	0	0	100.2	100.0
令和2年度(B)	1,234,870,000	1,236,343,155	1,234,577,155	0	1,766,000	99.9	99.9
令和元年度	1,263,976,000	1,264,729,046	1,264,729,046	0	0	100.1	100.0
平成30年度	1,237,662,000	1,240,072,523	1,240,072,523	0	0	100.2	100.0
平成29年度	1,516,755,000	1,517,595,690	1,517,595,690	0	0	100.1	100.0
対比較増減(C) (A)-(B)	74,970,000	76,289,263	78,055,263	0	△1,766,000	0.3	0
増減率 (C)/(B)	6.1	6.2	6.3	-	-		

款別予算執行状況

(単位：円、%)

科 目	予算現額	調定額	収入済額	構成比	不納 欠損額	収入 未済額	収入率	
							対予算	対調定
分担金及び 負担金	1,178,450,000	1,178,450,000	1,178,450,000	89.8	0	0	100.0	100.0
使用料及び 手数料	402,000	338,850	338,850	0.0	0	0	84.3	100.0
国庫支出金	12,800,000	12,775,000	12,775,000	1.0	0	0	99.8	100.0
県支出金	9,266,000	9,273,891	9,273,891	0.7	0	0	100.1	100.0
財産収入	301,000	1,615,400	1,615,400	0.1	0	0	536.7	100.0
寄附金	1,000	0	0	0	0	0	0	0
繰入金	13,500,000	13,200,000	13,200,000	1.0	0	0	97.8	100.0
繰越金	45,489,000	47,255,585	47,255,585	3.6	0	0	103.9	100.0
諸収入	1,431,000	1,523,692	1,523,692	0.1	0	0	106.5	100.0
組合債	48,200,000	48,200,000	48,200,000	3.7	0	0	100.0	100.0
歳入合計	1,309,840,000	1,312,632,418	1,312,632,418	100.0	0	0	100.2	100.0

収入済額構成率 (%)



収入済額は、前年度に比べ6.3%増となった。対前年度比の主な増減は、市町負担金4,739万8,000円の増、繰入金1,320万円の増、国庫補助金1,335万円の減等である。

(4) 歳出

(単位：円、%)

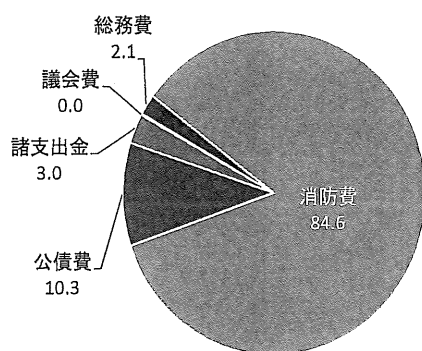
区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	
令和3年度(A)	1,309,840,000	1,274,996,490	0	34,843,510	97.3	
令和2年度(B)	1,234,870,000	1,187,321,570	3,533,000	44,015,430	96.1	
令和元年度	1,263,976,000	1,228,366,696	0	35,609,304	97.2	
平成30年度	1,237,662,000	1,214,628,544	0	23,033,456	98.1	
平成29年度	1,516,755,000	1,481,007,101	359,280,000	△ 323,532,101	97.6	
対前年度	比較増減(C) (A)-(B)	74,970,000	87,674,920	△ 3,533,000	△ 9,171,920	1.2
	増減率 (C)/(B)	6.1	7.4	-	△ 20.8	

款別予算執行状況

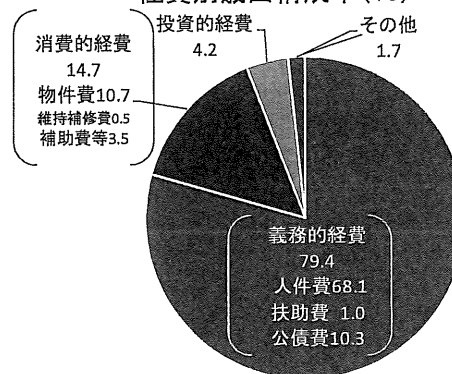
(単位：円、%)

科 目	予算現額	支出済額	構成比	翌年度繰越額	不用額	執行率
総 務 費	28,097,000	27,313,684	2.1	0	783,316	97.2
消 防 費	1,108,668,000	1,078,507,940	84.6	0	30,160,060	97.3
公 債 費	131,176,000	131,175,091	10.3	0	909	99.9
諸 支 出 金	37,723,000	37,722,585	3.0	0	415	99.9
予 備 費	3,845,000	0	0	0	3,845,000	0
歳 出 合 計	1,309,840,000	1,274,996,490	100.0	0	34,843,510	97.3

支出済額構成率(%)



性質別歳出構成率(%)



支出済額は、前年度に比べ7.4%増となった。主な増減は、消防費3,470万9,364円の増、総務費799万4,819円の減等である。

不用額は3,484万3,510円で、主なものは消防費3,016万60円となっている。

歳出を性質別にみると、令和2年度では義務的経費が79.8%、投資的経費が0.1%を占めていたのに対し、令和3年度では義務的経費が79.4%、投資的経費は4.2%となった。

イ 事業執行状況

委託執行状況（50万円超）

（単位：円）

事業名	契約期間	支払済額	契約先
統一基準財務書類等作成業務委託	R 3. 4. 1 R 3. 12. 31	660,000	(株) S B S 情報システム
職員健康診断委託	R 3. 4. 1 R 4. 3. 31	647,625	静岡県市町村職員共済組合
第2回職員健康診断委託	R 4. 1. 25 R 4. 3. 31	1,024,430	(医) 健育会西伊豆健育会病院
下田消防本部職員4種抗体検査業務委託	R 3. 8. 26 R 3. 11. 30	567,600	(公財) 静岡県予防医学協会
消防緊急通信指令施設保守点検業務委託	R 3. 4. 1 R 4. 3. 31	5,990,600	(株) 富士通ゼネラル情報通信ネットワーク営業部
NET119運用管理業務委託	R 3. 4. 1 R 4. 3. 31	660,000	(株) ドーン
デジタル無線保守点検業務委託	R 3. 4. 1 R 4. 3. 31	5,242,600	(株) 富士通ゼネラル情報通信ネットワーク営業部

工事執行状況（130万円超）

（単位：円）

事業名	契約期間	支払済額	契約先
通信指令施設指令系設備更新整備工事	R 3. 6. 29 R 4. 3. 31	52,800,000	(株) 富士通ゼネラル情報通信ネットワーク営業部

2 財産に関する調書

(1) 公有財産

（単位：㎡）

区分	令和2年度末 現在高	決算年度中増減高		令和3年度末 現在高
		増加	減少	
土地	700.00			700.00
建物	3,943.04			3,943.04

(2) 物品

（単位：件）

区分	令和2年度末 現在高	決算年度中増減高		令和3年度末 現在高
		増加	減少	
消防用器具類 他	274	40	9	305

(3) 基金

消防施設等整備基金

(単位：千円)

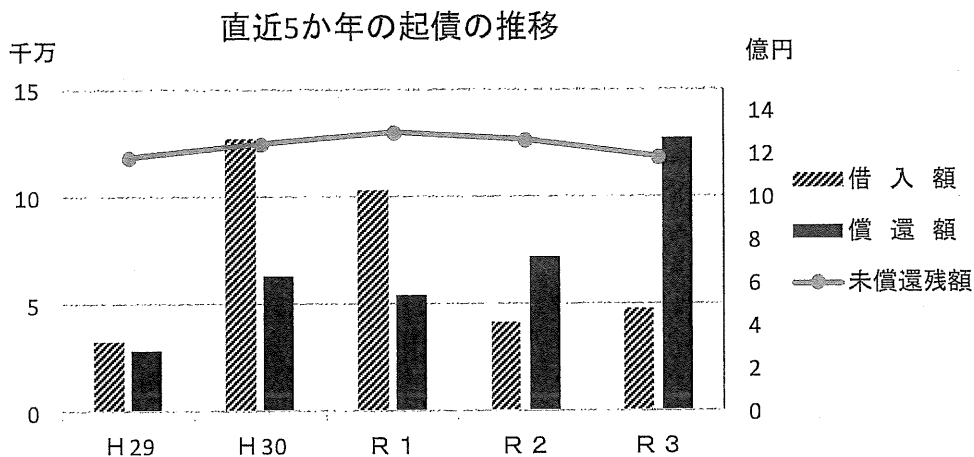
区 分	令和2年度末 現在高	決算年度中増減高		令和3年度末 現在高
		増加	減少	
現 金	29,840	21,588	13,200	38,228

3 地方債の状況

(単位：円)

項目 \ 年度	H29	H30	R 1	R 2	R 3
借 入 額	33,100,000	126,900,000	103,100,000	42,000,000	48,200,000
償 還 額	28,516,000	63,206,000	54,197,776	72,321,264	126,660,764
未償還残額	1,185,032,000	1,248,726,000	1,297,628,224	1,267,306,960	1,188,846,196

* 元金のみ



* 左軸は借入額及び償還額、右軸は未償還残額。

4 むすび

起債において、令和3年度は新たに西伊豆消防署救急自動車3,296万4,470円及び通信指令施設指令系設備更新整備工事5,280万円を加え、令和3年度末現在の未償還元金合計は26件、11億8,884万6,196円となった。令和3年度の元金償還額は1億2,666万764円で、これまでに3億4,445万1,804円を償還しており、今後も引き続き返済計画に沿って進められたい。

将来の消防広域化・組合統合も見据えつつ、人口減少・高齢化が進む地域特性に合わせた組織づくり、施設整備を引き続き推進されたい。

また、当組合は住民の安心・安全を担う基幹的な組織であり、緊急時には適切かつ迅速な処置が求められる。引き続き、予防活動や研修体制の充実、また施設や装備の整備点検に尽力されることを望む。